



あさひ

横浜市立旭小学校 SINCE 1901

令和5年5月
学校だより



活気が戻る学校行事

校長 益子 照正

新年度開始からはや1か月が経とうとしています。1年生はすっかり「あさひっ子」として馴染み、穏やかな表情で学校生活を送っています。上級生はというと、当初は進級前の学年で名乗るなど、切り替えに苦心する子も散見されましたが、いまではすっかり新学年としての自覚をもっているようです。

この4月には、明るい話題がたくさんありました。入学式には、新入生1名に対しそれぞれ2名までの保護者をお迎えしての開催が実現しました。来賓として、学校運営協議会委員の皆様をご招待できたのも4年ぶりでした。授業参観・懇談会も、分散開催ではなく、低学年・高学年の2日開催で実施しました。たくさんの方にお越しいただき、改めて、皆様の学校教育への関心の高さを感じたところです。各学年の「学年開き」では、学年の全児童が一堂に会しての集会を開くこともできました。いよいよ、アフター・コロナの教育活動が本格化してきたことを嬉しく思っています。



写真は左から 入学式、創立記念式、懇談会の様子

今後の教育活動については、5月8日より新型コロナウイルスの感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げとなることを受けての、横浜市立学校の対応に準ずることになります。寄稿している4月27日時点では、市教委からの通知が発出されておきませんので、その発表を待つこととなりますが、5月下旬に計画している運動会については、全学年同時に開催することを決定しております。計画段階では見通しが明るくなかったため、コロナ禍以前と比較すると、演目数を減らして昼食をとらない半日開催、得点競技の縮小、応援団の不設定など、完全に元通りの規模とはいきませんが、参観保護者の人数制限を設けずにご覧いただけます。

今後も、あさひまつりをはじめとする全校行事や音楽会や集会等の学年行事を人数制限のない形で実施していく見込みです。あさひっ子にとっては、多くの方に参観していただくことで励みにもなります。どうぞ積極的に学校へ足をお運びください。

“新しい”学力・学習状況調査

4月27、28日の2日間で横浜市学力・学習状況調査を実施しました。何が新しいのかといいますと、これまでの調査が「平均」との比較だけだったのに対し、今回の調査から「学力レベル」での自身の位置を把握できるものに変わる点です。ですから、義務教育期間中の記録が蓄積され、学力の伸長状況を追跡できるようになります。

横浜市教委から、カラー版の冊子データ提供がありました。必要に応じて、次のバナーからダウンロードしてください。

DOWNLOAD



※学校だより紙面のデータ版へは、公式WEBからアクセス可能です →

6月10日(土)実施「体カテスト」の保護者ボランティアを募集いたします

今年度より、体カテストを土曜日に実施します。保護者の方にボランティアとしてご参加いただくことでより効率的に進めるとともに、ご参加の皆さんにその様子を参観していただくことをねらいとしています。参加者が多いほど、役割を交代することによって、お子さんの様子を参観する時間が増えます。積極的にご応募ください。特にお父様、大歓迎です。本日(28日)、別紙申込書を配付いたしました。



公式WEBページ

Instagram 随時更新中

